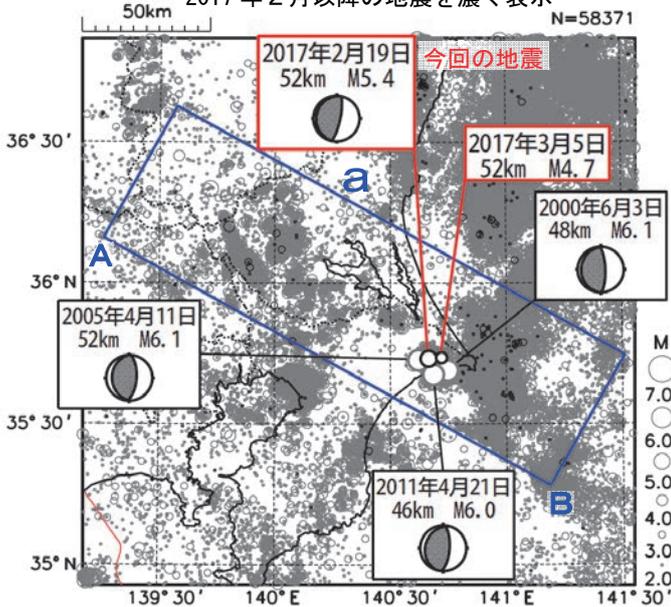


# 2 月 19 日 千葉県北東部の地震

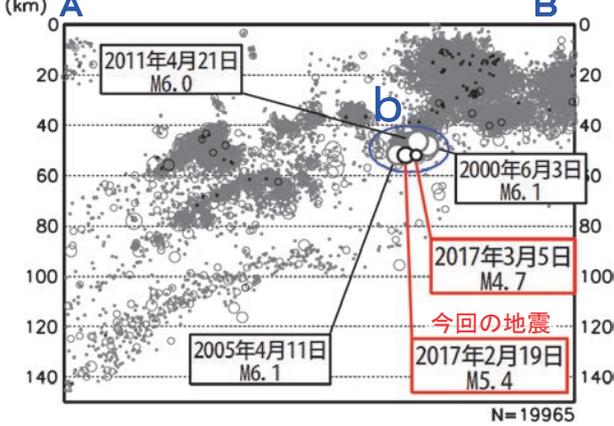
情報発表に用いた震央地名は〔千葉県東方沖〕である。

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2017 年 3 月 5 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2017 年 2 月以降の地震を濃く表示

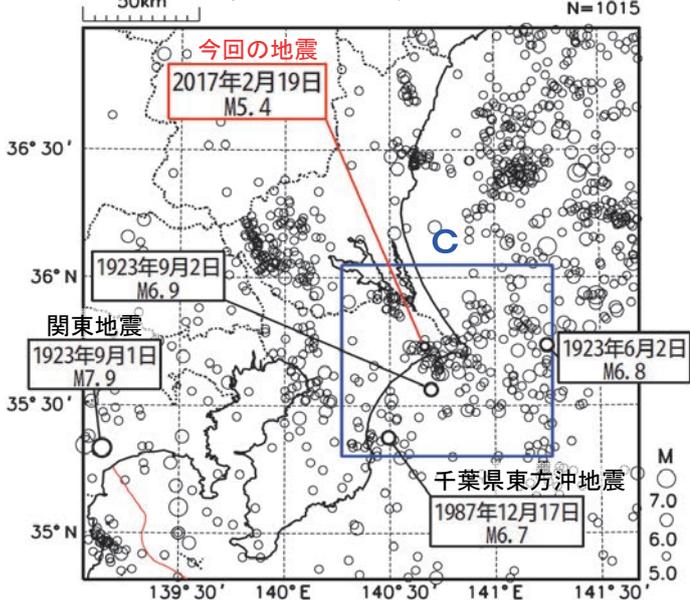


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

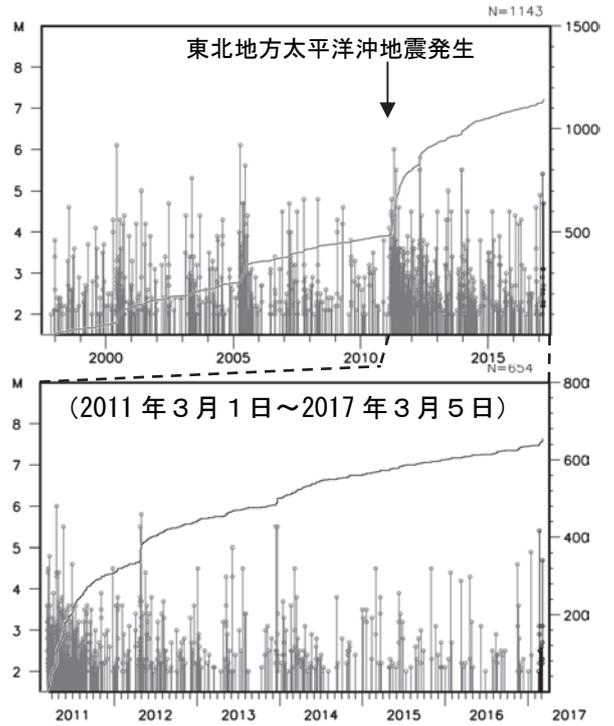
(1923 年 1 月 1 日～2017 年 3 月 5 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$ )



2017 年 2 月 19 日 18 時 19 分に千葉県北東部の深さ 52km で M5.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。なお、期間外の 2017 年 3 月 5 日 10 時 18 分にはほぼ同じ場所で M4.7 の地震 (最大震度 3) が発生している。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、M6 程度の地震が時々発生している。「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になっている。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。1987 年 12 月 17 日にフィリピン海プレート内部で発生した千葉県東方沖地震 (M6.7、最大震度 5) では、死者 2 人、負傷者 161 人、住家全壊 16 棟、住家半壊 102 棟、住家一部破損 72,580 棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図

